

目 次

まえがき i

I 酸素および活性酸素種の物理化学

1 酸素および活性酸素種の物理化学 齊藤 烈, 松浦輝男... 3

- 1 酸素分子の電子構造と性質 3
 - OH の反応 14 / •OH の検出, 定量 15
- 2 活性酸素の性質と反応性 6
 - 2.4 酸素原子 15
 - 2.5 過酸化水素とペルオキシドイオン 16
- 2.1 一重項酸素 6
 - $^1\Delta_g$ 酸素の発生 6 / $^1\Delta_g$ の消光と寿命 7 / $^1\Delta_g$ 酸素の反応 7 / $^1\Delta_g$ の検出と定量 8
- 2.2 スーパーオキシド(O_2^-) 9
 - O_2^- の生成 10 / O_2^- の寿命 10 / O_2^- の反応 11 / O_2^- の検出と定量 12
- 2.3 ヒドロキシルラジカル 13
 - OH の生成 13 / •OH の寿命 14 /
- 3 遷移金属-酸素錯体の性質と反応性 17
 - 3.1 概 観 17
 - 3.2 生体内酸素酸化とそのモデル系 19
 - 生体内の酸素運搬と貯蔵 19 / ジオキソゲナーゼ 20 / モノオキシゲナーゼ 22
 - 3.3 遷移金属-酸素錯体研究の方法論 24
- 文 献 25

2 活性酸素種の反応 幸田清一郎...29

- 1 活性酸素種と反応の特徴 29
- 2 ラジカル反応機構と活性酸素種 31
- 3 酸素分子による飽和炭化水素からの水素引き抜き反応 33
- 4 酸素分子とラジカルの可逆的再結合反応と水素引き抜き反応 33
- 5 酸素原子と飽和炭化水素との反応 34
- 6 酸素原子の二重結合への付加 35
- 7 メタンからメタノールの直接合成 36
- 8 酸素アニオンとスーパーオキシドアニオンの反応 38
- 文 献 39

II 活性酸素種の関与する有機反応

3 光 酸 化 安藤 亘, 赤阪 健...43

- 1 光増感酸素酸化(一重項酸素酸化) 43
 - 1.1 一重項酸素の生成と反応 43
 - エン反応 44 / 1,4-付加反応 46 /
 - 1,2-付加反応 48 / 硫黄化合物の酸化 50 / 単結合の光酸素化 52
- 2 電子移動型増感剤を用いる光酸素化反 文 献 57
- 3 光増感酸素化反応における活性酸素種の問題 54
- 4 低温マトリックス中での光酸素化反応 56

| | | |
|--|------------|--------------------------------------|
| 4-A 電気化学的手法による酸化 | 長 哲郎 | 63 |
| 1 スーパーオキシドイオンの物性 | 64 | 2.2 求核反応 69 |
| 2 スーパーオキシドイオンによる有機反応 | 65 | 2.3 電子移行反応(還元反応) 69 |
| 2.1 酸化反応 65 | | 2.4 陽極酸化反応 70 |
| | | 文 献 71 |
| 4-B プラズマ酸化 | 手塚 還 | 73 |
| 1 酸素プラズマの化学 73 | | 2.1 気相での酸化 77 |
| 1.1 低温プラズマ反応 73 | | 2.2 液相での酸化 77 |
| 1.2 酸素プラズマ中の活性種 74 | | 文 献 80 |
| 2 プラズマを利用する有機酸化反応 75 | | |
| 5 不 斉 酸 化 | 成田吉徳, 丸山和博 | 81 |
| 1 化学的不斉酸化 81 | | 2.1 オレフィン 86 |
| 1.1 金属錯体への配位などによる不斉酸化 | 82 | 2.2 ステロイド, アラキドン酸 87 |
| 1.2 酵素モデルを用いた不斉酸化 84 | | 2.3 芳香族炭化水素 88 |
| 2 微生物または酵素による不斉酸化 86 | | 2.4 スルフィド 89 |
| | | 文 献 91 |
| 6 酵素類似錯体による酸化 | 北島信正, 諸岡良彦 | 95 |
| 1 酵素モデル反応の合成化学への応用 | 95 | デル化 99 |
| 2 酵素機能の模倣による新しい触媒系の開発 98 | | 3.1 メタンモノオキシゲナーゼ 100 |
| 3 チトクロム P-450 以外の酸化酵素のモ | | 3.2 銅モノオキシゲナーゼ 101 |
| | | 3.3 光合成の酸素発生サイトのモデル 102 |
| | | 文 献 105 |
| 7 接 触 酸 化 | 御園生 誠 | 107 |
| 1 固体表面に存在する酸素種 107 | | 3.1 メタン N_2O による選択酸化 112 |
| 2 表面酸素種の反応性 109 | | 3.2 メタンの酸化カップリング 112 |
| 2.1 MgO 表面の O^- , O_2^- , O_3^- の反応性 | 109 | 3.3 $Mo-Bi$ 複合酸化物による低級アルケンのアリル酸化 113 |
| 2.2 遷移金属酸化物上の吸着酸素種 110 | | 3.4 その他 115 |
| 2.3 格子酸素 111 | | V-P 複合酸化物による n -ブタンの酸化 |
| 2.4 光で活性化された格子酸素 111 | | 115 / ヘテロポリ酸触媒 115 |
| 3 接触酸化反応の活性酸素種 112 | | 文 献 116 |
| 8 活性酸素種の大気化学 | 畠山史郎, 秋元 肇 | 118 |
| 1 対流圏における OH ラジカルとその測定 118 | | 1.3 HO_2 と NO による OH の生成 119 |
| 1.1 O_3 の光分解による $O(^1D)$ の反応 118 | | 2 OH ラジカルと炭化水素との反応 122 |
| 1.2 $HONO$ の光分解 119 | | 2.1 アルカンとの反応 122 |
| | | 2.2 アルケンとの反応 123 |

- 2.3 アルキンとの反応 124
 3 オゾンおよび Criegee 中間体の反応
 125
 3.1 Criegee 中間体の反応 125

- 3.2 シクロオレフィンとオゾンの反応による
 エアロゾルの生成 126
 文 献 129

III 生体と活性酸素種

- 9 活性酸素種の生理作用 浅田浩二... 133
- 1 活性酸素の生成, 消去, 作用 133 酸化 140
 2 酸素障害 135 クロロプラスト 140 / 個体の老化 141
 DNA 損傷と癌化 142
 2.1 酸素ストレスによる酸素障害 136
 酸素濃度 136 / 物理的, 化学的スト
 レス 138
 2.2 定常状態での活性酸素による標的分子の
 文 献 144
- 3 活性酸素による生体反応, 生体防御
 143
 文 献 144
- 10 酵素による酸化反応 野崎光洋, 山本尚三... 147
- 1 酵素添加酵素の分類 147
 1.1 一原子酸素添加酵素 148
 1.2 二原子酸素添加酵素 148
 2 酵素添加酵素の触媒する諸反応 148
 3 酵素添加酵素の構造と機能 151
 3.1 一原子酸素添加酵素 151
 フラビン含有一原子酸素添加酵素 151 /
 ヘム含有一原子酸素添加酵素 153
 3.2 二原子酸素添加酵素 154
 ヘム含有二原子酸素添加酵素 154 / 非
 ヘム鉄含有二原子酸素添加酵素 155 /
 リポキシゲナーゼ 157
 文 献 160
- 11 活性酸素種による生体の障害 吉川敏一, 内藤裕二, 近藤元治... 163
- 1 生体における活性酸素の生成 163
 1.1 生体におけるスーパーオキシド(O_2^-)の生
 成 163
 1.2 生体における過酸化水素(H_2O_2)の生成
 165
 1.3 生体におけるヒドロキシルラジカル
 ($\cdot OH$)の生成 165
 1.4 生体における一重項酸素(1O_2)の生成 165
 2 活性酸素による障害の生体内標的分子
 166
 3 活性酸素による生体の傷害 167
 3.1 老 化 167
 3.2 癌 168
 3.3 炎 症 169
 3.4 虚血再灌流障害 170
 3.5 消化器疾患 172
 3.6 ショック, 播種性血管内凝固症候群(DIC)
 173
 文 献 174
- 12 生体内における酸素毒性に対する防御システム 二木鋭雄... 177
- 1 予防的抗酸化剤 177
 2 連鎖切断型抗酸化剤 181
 3 修復機能 186
 4 血液の酸化とその抑制 187
 文 献 189

IV 活性酸素種に関連する話題

- 13 生物および化学発光の仕組みと応用 鈴木喜隆... 193
- 1 発光現象 193
 - 2 生物発光 194
 - 3 生物発光の応用 196
 - 4 生物フォトン現象 197
 - 文 献 197
- 14 バイオテクノロジーによる有機化合物の酸化——石油系炭化水素の微生物酸化 植村南海男... 199
- 1 微生物によるオレフィン類からの光学活性エポキシドの生産 199
 - 1.1 α -オレフィンの微生物酸化経路 199
 - 1.2 エポキシド生産菌の探索 199
 - 1.3 *N. corallina* B-276 による光学活性エポキシドの生産 200
 - 1.4 光学活性エポキシドの用途 202
 - 2 微生物による *n*-パラフィン類からの長鎖二塩基酸の生産 202
 - 2.1 *n*-パラフィンの微生物酸化経路 202
 - 2.2 二塩基酸生産菌の探索および菌株改良 202
 - 2.3 *C. tropicalis* M2030 による長鎖二塩基酸の生産 203
 - 2.4 長鎖二塩基酸の工業生産 203
 - 2.5 長鎖二塩基酸の用途 204
 - 文 献 205
- 15 高分子材料の酸化劣化と安定化 大勝靖 206
- 1 酸化と劣化 206
 - 1.1 高分子と低分子の酸化 206
 - 1.2 高分子の酸化劣化の因子と評価 207
 - 2 高分子の構造と劣化 208
 - 2.1 化学的因子 208
 - 2.2 物理的因子 209
 - 3 高分子の安定化 209
 - 3.1 安定化理論 209
 - 3.2 光安定剤 210
 - 3.3 ラジカル捕捉剤 210
 - 3.4 多機能安定剤 212
 - 文 献 214
- 16 医薬品の極微弱光と活性酸素 佐藤秀昭, 水柿道直... 215
- 1 錠剤, カプセル剤の極微弱光 215
 - 2 自動酸化と極微弱発光 215
 - 文 献 217
- 17 酸素センサー 荒井弘通... 219
- 1 酸素センサーの種類と原理 219
 - 2 固体電解質型酸素センサー 220
 - 3 半導体型酸素センサー 220
 - 文 献 221
- 18 脱酸素剤 播間良彦... 224
- 1 食品の品質劣化の原因とこれまでの保存方法 224
 - 2 脱酸素剤包装の特徴 225
 - 3 脱酸素剤とは何か——その原理と歴史 225
 - 3.1 原 理 225

| | |
|---|-----------------------|
| 3.2 歴史 225 | 5.2 反応様式による分類 227 |
| 4 脱酸素剤の効果と用途 226 | 5.3 反応スピード様式による分類 228 |
| 5 脱酸素剤の種類 227 | 6 現在の問題点と今後の課題 228 |
| 5.1 素材による分類 227 | 6 文献 229 |
| 19 酸素分離膜進藤勇治, 若林勝彦... 230 | |
| 1 高分子膜 230 | 3 キャリヤー膜 232 |
| 2 固体電解質膜 231 | 文献 232 |
| 20 酸素のサイクル和田英太郎... 233 | |
| 1 地球表層の酸素サイクル 233 | 4 自然界における酸化過程 238 |
| 2 遊離酸素の生成と蓄積 234 | 文献 239 |
| 3 大気中の酸素分圧の変動 237 | |
| 21 酸素キャリアー土田英俊, 長谷川悦雄... 241 | |
| 1 水溶液中での酸素運搬 241 | 文献 246 |
| 2 酸素の促進輸送 243 | |
| 22 超酸化カリウムによる酸素発生古野道明... 246 | |
| 23 使い捨てカイロと酸素古野道明... 248 | |
| 索引 249 | |
| CHEMISTRY OF ACTIVE OXYGEN SPECIES · ABSTRACTS 253 | |

著者紹介 146, 162, 176